



電気設備工事：公共施設工事の例

○本社所在地：宮崎県延岡市浜町222番地1

○事業概要：電気・計装工事、メンテナンスサービス、配電盤・制御盤製造、ソフトウェア・システム開発、電気設備機器販売

○常時使用する従業員：394名
(2025年11月時点)○現在の売上高：62.5億円
(2025年3月期)

○法人番号：7350001006764

○Web：<https://www.kodensya.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
甲斐 稔康

「人 × 技術 × デジタル」で次なるステージへの挑戦

興電舎は、お客様の課題解決と新たな価値の創造で東九州の中核企業として地域と密着し、全国に誇れる企業を目指してまいりました。これからの企業活動は、私たちが社会の一員であることを意識し、さまざまな社会課題にも取り組む持続可能な目標と課題に挑戦したいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高達成に向け、メンテナンス、電気工事の堅実な成長とともに、自社製品で年率5.4%程度の成長を目指す。



課題

- 多能工化とマネジメント人材育成および組織の再構築
- 新市場・商品開拓およびサービス型ビジネスへの転換
- DX・デジタル活用による省力化と外販サービスの開発

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 外部機関を活用した人材育成プログラムの構築
- 特定の技能を言語化、可視化するための手法や設備導入
- ITリテラシーを備えた現場管理者と施工管理士の養成
- 営業力強化のためのコミュニケーションスキル向上
- K-bic商品開発と製造設備機械・機器・工具の導入
- メンテナンス工場の整備と設備・機器類導入
- ソフトウェア開発のスピードアップ対策とIoTエンジニアの養成および開発機材の充実

実施体制

- 人材育成プログラムの実施を管理するための外部機関との連携体制の構築
- 社長直轄でのK-bic商品開発、生産性向上プロジェクトの立ち上げとIE（インダストリアルエンジニアリング）専門家の活用
- 責任者配置による自社製品・サービスの営業力強化のための組織活動とジェグテックなどを活用した販路開拓
- 高度ITエンジニアの雇用と外国人材の活用

売上高100億円実現の成長戦略

成長の原動力：

- 脱炭素社会の実現に向けた電気・計装技術の需要拡大
- ソフトウェア・IoTソリューションの統合提案力強化
- 製造業DX、再エネ、老朽設備更新の波を捉えた新事業の開発



成長戦略（重点施策）：

1. 既存事業の高度化・統合提案の強化

- 複合技術提案の深化：電気・計装工事、配電盤製造、メンテナンス、ソフトウェアの一括受注モデルの確立
- 現場業務のデジタル化：ウェアラブルや音声入力、状態監視ソリューション導入で作業効率を30%向上
- サービス型ビジネスへの転換：保全・監視のサブスクリプションモデルを確立

2. 新規事業・高付加価値領域の開拓

- 再エネ・蓄電・マイクログリッド向け制御盤・EMS開発
- 高齢者施設や工場向けの見守り・異常検知システム販売
- 知財戦略をベースとした特許取得と製品ブランド化

3. 人材戦略と地域連携

- 延岡市・地元高専、大学との連携強化：産学官共同研究、地元雇用
- 多能工・リスキリング推進：ICT、電気、制御のハイブリッド人材育成
- 管理部門の強化：人事労務、環境、商品企画を担う部門を新設

事業セグメント戦略：

- 自社開発の製品・サービスの売上構成比率を上げる

